



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 中越パルプ工業株式会社

コード番号 3877 URL <http://www.chuetsu-pulp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 原田 正文

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 松元 孝夫

TEL 0766-26-2404

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	44,581	△12.5	199	△85.4	120	△90.6	197	△59.3
24年3月期第2四半期	50,954	0.7	1,365	19.9	1,283	46.2	484	—

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 △212百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 332百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1.69	—
24年3月期第2四半期	4.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	130,803	49,483	37.8	424.52
24年3月期	132,907	50,198	37.7	430.59

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 49,483百万円 24年3月期 50,149百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	4.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	△8.6	1,000	△72.7	700	△80.1	500	△54.6	4.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	116,654,883 株	24年3月期	116,654,883 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	91,347 株	24年3月期	189,500 株
----------	----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	116,465,275 株	24年3月期2Q	116,469,220 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要による公共投資などの下支えがあったものの、依然として個人消費は回復の兆しを見せず、さらに欧州債務危機をめぐる金融不安や長期化する円高の影響により、先行き不透明な状況で推移しました。

紙パルプ業界におきましては、国内における紙の需要減少にますます拍車がかかるとともに、大量の輸入紙が国内市場に定着するなど、企業を取り巻く環境は、従来にも増して予断を許さない状況にあります。

このような状況下、当社グループでは産業用紙や特殊紙などの得意分野に注力するほか、竹紙、間伐材配合紙などの環境配慮型製品のさらなる開発、実用化を推進してまいりました。

また、印刷情報用紙分野における販売減少による収益悪化に対処するため、「プラス 30 計画」によるコスト削減をさらに推し進めるとともに、大幅な生産調整の実施による在庫コストの圧縮にも努めてまいりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	44,581 百万円	(前年同四半期比 12.5%減)
連結営業利益	199 百万円	(前年同四半期比 85.4%減)
連結経常利益	120 百万円	(前年同四半期比 90.6%減)
連結四半期純利益	197 百万円	(前年同四半期比 59.3%減)

(紙・パルプ製造事業)

◎ 新聞用紙

新聞用紙の販売は、ロンドンオリンピック開催に伴うページ増加等により、数量・金額とも若干増加しました。

◎ 印刷用紙

印刷情報用紙の販売におきましては、国内景気の低迷、輸入紙の定着等による需要の減少が続き、チラシやカタログ等の商業印刷向け塗工紙等を中心に、数量・金額とも減少しました。

◎ 包装用紙

包装用紙の販売につきましては、数量・金額ともほぼ横ばいにて推移しました。

◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

壁紙・カップ用原紙・板紙とも新規需要先の開拓、拡販に努めましたが、国内需要の低迷により数量は減少しました。金額は、価格復元の取り組みによりほぼ横這いで推移しました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	38,622 百万円	(前年同四半期比 14.1%減)
連結営業利益	33 百万円	(前年同四半期比 96.7%減)

(その他)

紙加工品製造事業は数量・金額とも減少し、運送事業、建設事業につきましても各工場の停止期間が重なったことなどもあり、低調に推移しました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	14,478 百万円	(前年同四半期比 10.1%減)
連結営業利益	77 百万円	(前年同四半期比 75.5%減)

(2)連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

現金及び預金が 3,192 百万円増加し、受取手形及び売掛金が 2,204 百万円減少したことなどにより、流動資産は前連結会計年度末に比べて 2.0%増加し、49,730 百万円となりました。また、有形固定資産が 2,061 百万円、投資有価証券が 1,343 百万円減少したことなどにより、固定資産は 3.7%減少し、81,072 百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて 1.6%減少し、130,803 百万円となりました。

(負債)

支払手形及び買掛金が 1,739 百万円減少したことなどにより流動負債は前連結会計年度末に比べて 2.5%減少し、56,046 百万円となりました。また、長期借入金が 117 百万円増加したことなどにより固定負債は、0.3%増加し、25,272 百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて 1.7%減少し、81,319 百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて 1.4%減少し、49,483 百万円となりました。これは配当金の支払い 465 百万円、四半期純利益 197 百万円などにより利益剰余金が 275 百万円、株式市場の低迷によりその他有価証券評価差額金が 368 百万円減少したことなどによります。また自己資本比率は、前連結会計年度末と比べて 0.1 ポイント増加し、37.8%となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は 4,765 百万円（前第 2 四半期連結累計期間比 129 百万円の減少）となりました。

これは主として、減価償却費 4,919 百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は 768 百万円（前第 2 四半期連結累計期間比 1,250 百万円の減少）となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出 1,877 百万円、投資有価証券の売却による収入 1,168 百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は 795 百万円（前第 2 四半期連結累計期間比 1,638 百万円の減少）となりました。

これは主として、長期借入金の返済 4,201 百万円、配当金の支払 464 百万円による支出と短期借入金の純増減 500 百万円、長期借入れによる収入 3,400 百万円による収入によるものです。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 5 月 11 日付にて発表しました業績予想を修正致しました。詳細につきましては、本日発表の別紙「平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異、通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社以外の子会社の異動につきまして、平成 24 年 7 月 1 日付で、当社の連結子会社である鹿児島興産株式会社は、当社の連結子会社である中越物産株式会社を存続会社とした吸収合併により解散したため、連結の範囲から除外しております。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第 1 四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第 2 四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,037	9,229
受取手形及び売掛金	26,157	23,952
商品及び製品	8,405	8,079
仕掛品	832	739
原材料及び貯蔵品	4,986	5,201
その他	2,321	2,532
貸倒引当金	△7	△4
流動資産合計	48,734	49,730
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	49,824	50,109
減価償却累計額	△28,335	△28,935
建物及び構築物（純額）	21,489	21,174
機械装置及び運搬具	237,056	238,345
減価償却累計額	△190,917	△194,056
機械装置及び運搬具（純額）	46,139	44,289
その他	11,748	11,900
減価償却累計額	△2,440	△2,489
その他（純額）	9,307	9,410
有形固定資産合計	76,935	74,874
無形固定資産		
その他	163	320
無形固定資産合計	163	320
投資その他の資産		
投資有価証券	5,377	4,034
その他	1,904	2,034
貸倒引当金	△207	△191
投資その他の資産合計	7,074	5,877
固定資産合計	84,173	81,072
資産合計	132,907	130,803

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,198	13,458
短期借入金	35,231	34,812
未払法人税等	194	116
賞与引当金	643	631
その他	6,240	7,027
流動負債合計	57,508	56,046
固定負債		
社債	6,000	6,000
長期借入金	14,611	14,728
退職給付引当金	4,151	4,139
負ののれん	32	13
その他	405	391
固定負債合計	25,201	25,272
負債合計	82,709	81,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,259	17,259
資本剰余金	14,654	14,651
利益剰余金	17,974	17,699
自己株式	△43	△21
株主資本合計	49,845	49,589
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275	△92
繰延ヘッジ損益	28	△13
その他の包括利益累計額合計	304	△106
少数株主持分	49	0
純資産合計	50,198	49,483
負債純資産合計	132,907	130,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	50,954	44,581
売上原価	41,095	36,235
売上総利益	9,859	8,346
販売費及び一般管理費		
販売手数料	3,324	3,358
運搬費	2,892	2,555
保管費	619	569
その他	1,656	1,662
販売費及び一般管理費合計	8,493	8,146
営業利益	1,365	199
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	79	73
負ののれん償却額	28	54
その他	168	117
営業外収益合計	277	247
営業外費用		
支払利息	267	236
その他	92	90
営業外費用合計	360	326
経常利益	1,283	120
特別利益		
投資有価証券売却益	149	393
特別利益合計	149	393
特別損失		
固定資産除却損	565	229
投資有価証券評価損	16	1
特別退職金	27	18
その他	2	5
特別損失合計	611	254
税金等調整前四半期純利益	820	259
法人税、住民税及び事業税	147	74
法人税等調整額	186	△13
法人税等合計	333	60
少数株主損益調整前四半期純利益	486	198
少数株主利益	1	1
四半期純利益	484	197

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	486	198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△129	△368
繰延ヘッジ損益	△25	△42
その他の包括利益合計	△154	△411
四半期包括利益	332	△212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	331	△213
少数株主に係る四半期包括利益	1	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	820	259
減価償却費	5,357	4,919
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	△20
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△45	△12
受取利息及び受取配当金	△81	△75
支払利息	267	236
投資有価証券売却損益 (△は益)	△149	△393
固定資産除却損	530	134
投資有価証券評価損益 (△は益)	16	1
売上債権の増減額 (△は増加)	315	2,204
たな卸資産の増減額 (△は増加)	445	205
その他の資産の増減額 (△は増加)	△805	△482
仕入債務の増減額 (△は減少)	△159	△1,739
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12	△11
その他の負債の増減額 (△は減少)	△1,254	△48
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△41	△269
その他	△33	△26
小計	5,167	4,882
利息及び配当金の受取額	81	75
利息の支払額	△266	△236
法人税等の支払額	△86	44
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,895	4,765
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,180	△1,877
有形固定資産の売却による収入	19	6
投資有価証券の取得による支出	△105	△5
投資有価証券の売却による収入	182	1,168
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△7	36
その他	72	△95
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,019	△768
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,399	500
長期借入れによる収入	4,200	3,400
長期借入金の返済による支出	△3,868	△4,201
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△347	△464
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△16	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,433	△795
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	441	3,192
現金及び現金同等物の期首残高	1,210	6,037
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,652	9,229

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[セグメント情報]

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	紙・パルプ製造事業		
売上高			
外部顧客への売上高	42,903	8,050	50,954
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,036	8,060	10,096
計	44,939	16,111	61,051
セグメント利益	995	314	1,309

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	995
「その他」の区分の利益	314
セグメント間取引消去	36
棚卸資産の調整額	4
その他の調整額	14
四半期連結損益計算書の営業利益	1,365

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	紙・パルプ製造事業		
売上高			
外部顧客への売上高	36,806	7,774	44,581
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,816	6,704	8,520
計	38,622	14,478	53,101
セグメント利益	33	77	110

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	33
「その他」の区分の利益	77
セグメント間取引消去	63
固定資産の調整額	24
その他の調整額	1
四半期連結損益計算書の営業利益	199

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。